

演習テキスト
穴埋めレジュメ
旧石器時代～安土桃山時代

氏名

旧石器時代(先土器時代)

約数万年前

大陸と陸続きの時代…氷河期

【 】遺跡（長野県）

…大陸にしかない【 】ゾウの化石が発見される

その他の動物…マンモスやオオツノジカ

人々の生活…移住生活

【 】石器（旧石器）の使用

【 】遺跡（群馬県）

…【 】が発見。関東ローム層の赤土の中から、

【 】でできた矢じりが出土した

縄文時代

約1万年前～

紀元前5世紀頃

人々の生活

縄文土器の使用（縄目の文様、黒かつ色、厚くてもろい）

土器の使用で、食物の煮たきが可能になる

→どんなことが考えられる？

- ・ 食事の種類が増える
- ・ 寿命が延びる…当時の平均寿命は10代前半！

【 】石器

【 】器（釣り針などに使用）・弓矢や落とし穴

…狩りや漁、採集による生活

【 】住居…小高いところや水辺に定住するようになる

【 】…魔よけや安産・豊作を祈ってつくられたもの

【 】…当時のゴミ捨て場

出土品から当時の食生活や道具がわかる

【 】（東京都）…明治時代に【 】が発見

⇒現在とは海岸線が異なることがわかる。

【 】遺跡（青森県）

…それまでの縄文時代のイメージをくつがえす発見！

移住→【 】、【 】（物々交換）

弥生時代

紀元前 4 世紀頃
～紀元後 3 世紀頃

稲作の伝来…日本の歴史を変えた!!

【 】遺跡（静岡県）…大規模な水田の跡

稲作の道具

- ・【 】…稲の穂をつみとる
- ・【 】…水田の中を歩く
- ・【 】…収穫した稲をたくわえておく
【 】やねずみを防ぐ工夫あり

その他の道具

弥生土器の使用（赤かっ色、うすくてかたい）

金属器 { 鉄器…武器・農具・工具として。
青銅器…祭器として（銅剣、銅鉾、【 】など）。

稲作がさかんになる→収穫量の違いから【 】の差が生まれる
→稲作に適した【 】や水をめぐって
争いが起きる→【 】の差が生まれる

【 】の出現…ほりで囲まれた集落

【 】遺跡（佐賀県）…大規模な環濠集落の跡

- ・ほり…敵が攻めてくるのを防ぐ
- ・物見やぐら…敵が攻めてこないかどうか見張る

中国との関係（日本に文字はまだない）

紀元前 1 世紀頃

◆「『【 】』」…日本が初めて中国の歴史書に登場
日本＝【 】とよばれる
100 余りの小国に分かれている

1 世紀頃

◆「『【 】』」
倭の【 】国の使いに対して、皇帝が【 】を授ける
「【 】」という文字
…江戸時代に【 】（福岡県）で発見される

3 世紀頃

◆「『【 】』」…【 】の記述
・女王【 】がまじないや占いによる政治をおこなう
・30 余りの小国を従える
・魏に使いを送り「【 】」の称号を授かる

古墳時代

3～4世紀頃

大和政権の成立

大和政権…【 】（後の天皇）を中心とした連合政権

近畿地方を中心に勢力をもつ

- ・【 】制度…豪族の一族を【 】とし、^{おみ}臣・^{むらじ}連などの【 】
を与える。蘇我氏・物部氏など

古墳…大王や豪族の墓・近畿地方が中心

- ・【 】古墳（大阪府堺市）…【 】天皇の墓とされる
形は【 】墳
世界最大級の古墳

- ・【 】古墳（埼玉県）
・江田船山古墳（熊本県）
…^{フカタクケル}獲加多支鹵大王＝【 】天皇、倭王武
…大和朝廷の支配が九州から関東北部まで及んでいたことを示す

- ・^{ごしきづか}五色塚古墳（兵庫県神戸市）…当時の状態を復元・形は前方後円墳

副葬品…死者とともに古墳に埋葬されるもの。武具や^{まがたま}勾玉・鏡など
【 】…古墳の周りや頂上に置かれた素焼きの土器
→当時の生活の様子がわかる

4世紀中頃

朝鮮半島との外交

^{から}加羅（^{かや}伽耶・^{みまな}任那）との結びつきを強める…すぐれた技術や鉄を求めて

4世紀後半

【 】と手を結び、【☆^{しらぎ}】や新羅と戦う
…【☆】の^{こうたいおう}好太王碑に刻まれた文章に記されている

技術・文化の伝来

【 】によって伝えられる…おもに【 】から

5世紀

・漢字

・【 】…中国の【 】の教え

6世紀

・【 】…インドの【 】の教え

その他、^{ようさん}養蚕・^{はた}機織り・^{すえ}製鉄・須恵器（かたくて丈夫な土器）など

562年

加羅が新羅によって滅ぼされる

飛鳥時代

聖徳太子の政治…天皇中心の政治を目指す⇒【 】国家

593年 おばである【 】天皇の【 】となる
天皇が幼少・病気・女性であるときに置かれる
豪族【 】と協力

603年 【 】
…家柄にとらわれず、能力に応じて位を与える⇔【 】

604年 【 】
…【 】に対して役人としての心がまえを示す

607年 【 】
【 】らを隋に派遣…隋との対等な国交をめざす
皇帝への国書

「日出づる^い処^{ところ}の天子、書を日没^{ぼつ}する処^{いた}の天子に致^{つづがな}す、恙^や無^なきや……」
(日が昇る国の天皇が、日が沈む国の皇帝に手紙を差し上げます。ご機嫌はいかがですか?)

【 】文化…日本最初の【 】文化

【 】の建立…現存する世界最古の木造建築
→1993年、【 】に指定される

・五重塔

・釈迦^{しゃか}三尊^{さんぞん}像

→聖徳太子の死後、蘇我^{えみし}蝦夷^{いりか}・入鹿父子が権力を握る→豪族たちの不満

618年 ちなみに中国では…
【 】が滅亡→【 】が中国を統一

630年 【 】
【 】らを唐に派遣
留学生・僧らを約250年にわたって派遣しつづける

G Labo

【 】 大化…日本最初の【 】

645年 【 】と【 】によるクーデター
…【 】を暗殺→【 】氏の滅亡

646年 改新の^{みことのり}詔

【 】の【 】制度にならった政治方針

【 】…土地と人民は国家のものとする

【 】法…戸籍に基づいて【 】(土地)を
人民に与え、死ぬと国に返させる

税の制度…租・庸・調 ※奈良時代でくわしく扱います。

→実現するまでには数十年かかった

660年 【 】が新羅に滅ぼされる⇒日本に助けを求める

663年 【 】の戦い…朝鮮半島への出兵



【 】・新羅の連合軍に大敗

九州の防備の強化…【 】の整備、【 】の派遣

大津京へ遷都(都を移すこと)⇒【☆】天皇として即位
日本最古の戸籍の作成

672年 【 】の乱…【☆】天皇の死後の後継者争い

子の【 】vs 弟の【 】

勝利して【★】天皇となる

689年 【★】天皇の死後、妻である【 】天皇が即位

694年 【 】京に遷都…唐にならってつくられた本格的な都

【 】…日本最古の貨幣

白鳳文化…唐の影響を強く受けた仏教文化

・【 】

…【 】天皇が【 】天皇の病氣回復を祈願して建立

・【 】古墳…極彩色の壁画が当時の状態に復元・公開された

G Labo

奈良時代

701年

【
】の制定…【
】の律令を手本に
刑部親王・【
】ら

政治のしくみ

中央…二官八省

神祇官（神をまつ祀る）
太政官（政治を行う）

大蔵省・宮内省・式部省・中務省
治部省・民部省・兵部省・刑部省

地方…国・郡・里

国——【
】（中央から派遣）
郡——【
】（その地方の豪族）
里——【
】（その地方の有力な農民）

【
】…九州の政治・外交・防衛

土地制度と税のしくみ

【
】…土地と人民は国家のものとする

【
】法…

戸籍に基づいて6歳以上の男女に土地（＝【
】）を与える
（ただし女子は男子の3分の2）

【
】…収穫の約【
】%の稲を地方の役所に納める

【
】…都で10日間の労働、または布を納める

【
】…地方の特産物を国に納める→【
】に記録が残る

ぞうよう
雑徭…国司のもとで1年間に60日間の労働

えじ
衛士…1年間、都の警備

【
】…3年間、九州の警備

奈良の都

710年

【
】へせん遷都…【
】天皇
唐の都【
】にならって建設

農民の負担

ひんきゆうもんどうか
『貧窮問答歌』【
】…『万葉集』より

- 【 】天皇の政治…伝染病や飢饉^{ききん}、朝廷内の勢力争いなどの社会不安
- 743年 【 】・国分尼寺の建設…総国分寺として【 】
 【 】造立の詔…農民の負担増加→僧【 】の協力
- 【 】文化…唐の影響を受けた仏教文化
 【 】…東大寺にある、聖武天皇の遺品を収納した宝物庫
 西アジア・ヨーロッパから【 】を経て日本へ伝わった文物
- 752年 【 】…6度の渡航、失明を経て来日
 【 】の建立
- 723年 土地政策…重税に耐えかねて口分田を捨てる農民が増え、土地が荒れる
 【 】法…開墾した土地は三代まで私有を認める
- 743年 【 】法…開墾した土地は永久に私有を認める
 →【 】の発生→【 】制の崩壊
- 遣唐使…630年に【 】が派遣されてから十数回続く
 危険な航海とひきかえに唐の進んだ文化や制度が伝えられる
 【 】…唐へ留学、皇帝に仕え、唐で一生を送る
 「天の原 振りさけ見れば 春日なる 三笠の山に 出でし月かも」
- 894年 【 】の進言により廃止 ※平安時代で詳しく扱います。

聖武天皇の死後

仏教勢力が強まる→【 】のように政治に口出しをする僧の出現
 律令制度・公地公民制の崩壊
 苦しい農民の生活→逃亡・偽籍

奈良時代の書物

- ・『【 】』…日本最古の歌集
- ・『【 】』…日本最古の歴史書であり、神話なども含まれる
- ・『【 】』…神代～持統天皇の時代までを扱う歴史書
- ・『風土記』…国ごとの産物や各地の地名の由来など

平安時代

I 【 】 天皇の政治… 【 】 政治の建て直し
784年 長岡京に遷都

794年 【 】 に遷都 …現在の【 】 市
以後、約1100年間、日本の都となった

東北地方の征圧…^{えみし}蝦夷の征圧

【 】 を【 】 に任命

仏教界の改革 奈良の寺院や僧の力をおさえる

【 】 … 【 】 宗 比叡山【 】 寺（滋賀県大津市）

【 】 … 【 】 宗 高野山【 】 寺（和歌山県高野町）

II 貴族の政治 = 【 】 政治

地方の豪族などが有力な貴族や寺社に荘園を寄進

貴族の特権 【 】 の権（税を納めなくても良い権利）

【 】 の権（荘園内への国司の立ち入りを断る権利）

9世紀中頃

藤原氏の権勢

摂関政治… 【 】 や【 】 の地位について実権を握る

藤原氏が朝廷で力を持った理由は？

- ・【 】 の子孫は奈良時代から朝廷内で有力な地位にあった
- ・多くの【 】 を寄進させ、たくさんの利益があった。
- ・自分の娘を【 】 のきさきにし、外戚^{せき}として発言力を強めた。

894年

【 】 が遣唐使廃止を提言 朝廷での重要な役職を歴任するも…
藤原氏との勢力争いに敗れて【 】 へ左遷

11世紀前半

藤原氏の最盛期

【★ 【 】 ・【★ 【 】 父子

「この世をば 我が世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば」（★）

（まるでこの世の全てが私のものになったようだ。満月に欠けたところがないように、今の私に足りないものは何もない！）

宇治の【 】 （☆）

武士の台頭

政治・治安の乱れ→荘園などを守る役目の武士が登場

→有力な一族を中心とした【 】へと成長

935年 【 】の乱…下総国（千葉・茨城県の一部）の豪族
自ら【 】と名乗り、関東地方を支配

939年 【 】の乱…伊予国（愛媛県）の役人
海賊を率いて瀬戸内海を荒らしまわる

東北地方

1051年～

【 】の役

【 】が鎮圧

1083年～

【 】の役

→源氏は東国で勢力を強める

↓

【 】氏の繁栄

平氏は西国で勢力を強める

III 院政

11世紀後半 藤原氏出身の子ではない後三条天皇が即位→藤原氏の勢力がおとろえる

1086年 【 】天皇が退位して【 】となってからも政治に携わる
→【 】の開始…天皇と上皇との対立が生まれる

1156年 【 】の乱…後白河天皇と崇徳上皇すどくの対立
藤原氏・源氏・平氏の一族内での争いも加わる
天皇側の勝利 【 】・【 】の協力

1159年 【 】の乱…平清盛と源義朝の対立
【 】の勝利
源義朝の子【 】は伊豆へ流される

<白河上皇の天下三大不如意（思い通りにならないもの）>

- ・鴨川かもの水
- ・双六すごろくの賽さい（サイコロの目）
- ・【 】

IV 平氏の政治 …「平氏でない者は人ではない」

平清盛が武士として初めて【 】に…政治の実験を握る

- ・娘を天皇のきさきとして朝廷の重要な役職を一族で独占
 - ・多くの荘園を持つ
- 何か似ていませんか？

【 】貿易…【 】(中国)との貿易

【 】(現在の神戸港の一部)を整備。

- 輸入品…【 】・陶磁器・絹織物
- 輸出品…硫黄・刀剣

【 】の信仰…航海の守護神

源平の争乱～平氏滅亡

平氏の繁栄←朝廷・貴族・他の武士からの反感…平氏打倒の動き

1180年 【 】が伊豆で挙兵 →【 】を拠点

妻・【 】の一族の力を借り、関東の支配を強める

1185年 【 】の戦い(山口県【 】市)

弟・【 】の活躍→平氏滅亡

国ごとに【 】・荘園ごとに【 】を設置

平安時代の文化

【 】文化…日本独自の文化

894年 遣唐使の廃止…【 】の進言

唐がおとろえたため、多くの費用をかけ危険な航海をしてまで唐から学ぶ必要がなくなった→日本独自の文化が生まれる

文学

【 】…漢字をもとに作られ、より豊かな感情表現が可能に

- ・『古今和歌集』…【 】(『土佐日記』の作者でもある)が編纂
- ・『【 】』…作者不詳・日本最古の物語と言われる
- ・『【 】』(随筆)…【 】
- ・『【 】』(物語)…【 】 モデルは藤原道長？

絵画

【 】絵…物語と結びつき絵巻物となる(『源氏物語絵巻』など)

思想

【 】教(浄土思想)…阿弥陀仏を信じることで、死後、極楽浄土に行くことができるという考え。

建築…浄土教にもとづく阿弥陀堂

【 】(京都府宇治市)…【 】が建立

【 】(岩手県平泉町)…【 】の繁栄

貴族の生活

住居…【 】 女性の服装…【 】

鎌倉時代

鎌倉幕府の成立

1185年

【 】の戦い…【 】氏が滅亡する



【 】と、弟【 】が対立

【 】と【 】を全国に設置

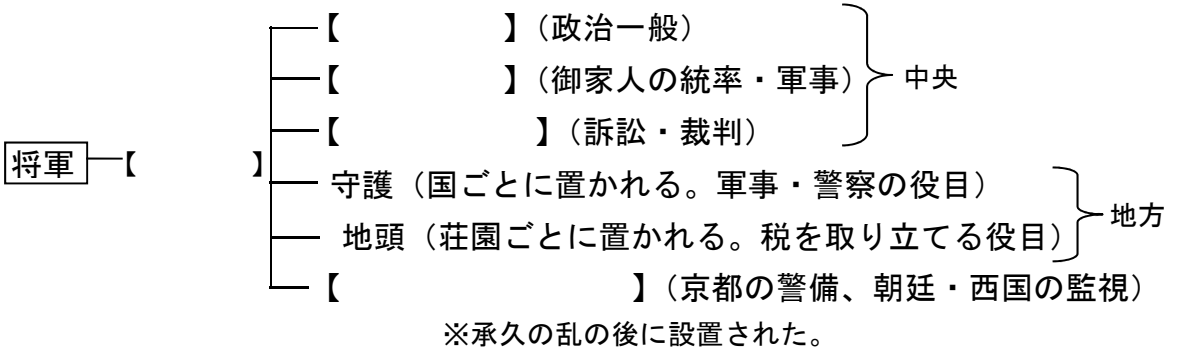
【 】ごと
軍事・警察

【 】ごと
税の取り立て

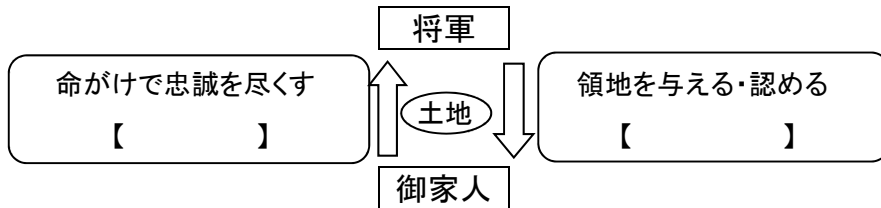
1192年

源頼朝 【 】に任命される 鎌倉幕府の成立
鎌倉…三方を山に、一方を海に囲まれ、守りやすく攻めにくい地形

鎌倉幕府のしくみ



封建制度…土地を仲立ちとした主人(将軍)と家来(武士=【 】)の関係



「一所懸命」 → 「一生懸命」

武士の生活

戦のないときは農業や武芸の稽古に励む

住居…簡素で実用的・堀や塀で囲まれており、敵の襲来に備えるつくり

流鏝馬 (やぶさめ)

笠懸 (かさがけ)

犬追物 (いぬおうもの)

女性の地位…男性とほぼ対等 女性で地頭になる人も！

【 】政治

3代将軍【 】が甥に暗殺される→源氏の将軍が絶える
幕府の実権は、執権である【 】氏へ

1221年

【 】の乱…2代執権【 】
【 】が政治の実権を朝廷に取り戻そうとして挙兵
【 】(尼将軍)の演説→御家人の団結を促す



朝廷側の敗北…後鳥羽上皇は隠岐(島根県)へ流される
→幕府の支配体制が強まる
京都に【 】を設置 朝廷・西国の監視

1232年

【 】の制定…3代執権【 】
武士による初めての法令→後の時代にも影響を与えた
頼朝以来の先例や武家社会の慣習を明文化した51か条

13世紀初め

元寇(蒙古襲来)…8代執権【 】
【 】がモンゴル帝国を建国
孫の【☆】が国号を【 】と改め、王朝を立てる
【☆】に仕えたイタリアの商人【 】による『東方見聞録』
日本が「黄金の国ジパング」と紹介される

1274年

①【 】の役…【 】の兵を従えた元軍が【 】湾に襲来
日本軍＝一騎打ち 元軍＝集団戦法 } 苦戦
元軍の兵器【 】

1281年

②【 】の役…暴風雨により元軍は退却
①・②を合わせて【 】という

元寇の影響

元寇は自衛戦争だったため、新しい土地を得たわけではない



御家人に十分なほうびを与えられない→御家人の生活が困窮・不満が高まる

1297年

永仁の【 】…御家人の借金帳消し→経済が混乱



幕府の支配力がおとろえていく

1333年

鎌倉幕府の滅亡

【 】天皇の呼びかけによる
【 】が六波羅探題を、【 】が鎌倉を攻め落とす

鎌倉時代の文化と社会

鎌倉文化…武士の気風に合った力強い文化

<新しい仏教> 民衆にもわかりやすい仏教へ

- ・浄土宗…【 】 「南無阿弥陀仏」(念仏)
 - ・【 】宗…親鸞 「一向宗」ともいう
 - ・【 】宗…一遍 踊り念仏
 - ・【 】宗 「法華宗」ともいう 「南無妙法蓮華経」(題目)
 - ・曹洞宗…【 】
 - ・臨済宗…【 】
- 禅宗 座禅を組むことによって精神を鍛錬

<美術・建築>

- ・東大寺南大門
- ・円覚寺舍利殿
- ・東大寺南大門の【 】像…【 】・【 】

<文学>

- ・『新古今和歌集』…藤原定家が編纂^{さん}
- ・『【 】』…【 】によって語り伝えられた【 】物
- ・『【 】』…吉田兼好 日本三大随筆のひとつ

農民の生活

農業の発達…草木灰(肥料)、牛馬耕

【 】の開始(西日本)

地頭と荘園領主による二重支配⇒税も二重!

「泣く子と地頭には勝てぬ」

定期市…月【 】回

【 】銭の使用

【 】…同業者の組合

【 】…年貢の保管・運送をおこなう業者

室町時代(1)

1334年

【 】の新政…【 】天皇が天皇中心の政治をめざす
公家や寺社が重んじられる・鎌倉幕府を倒した恩賞も公家に多く与えられる



武士の不満が高まる

【 】が武家政治の復活をめざして挙兵

南北朝時代

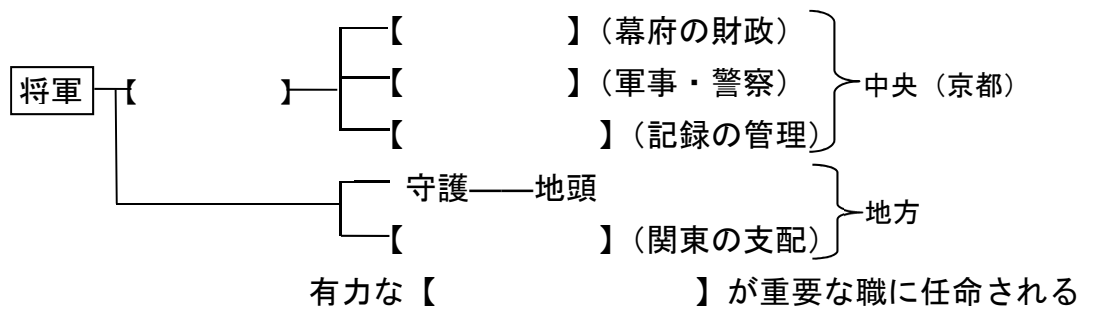
1338年

足利尊氏が【 】に任命される…室町幕府の成立

後醍醐天皇は奈良の【 】に逃れて政治を続行

京都(【 】) vs 吉野(【 】) …この後約60年間続く

室町幕府のしくみ



室町幕府の全盛期

3代将軍【 】

京都の室町に「【 】」と呼ばれる豪邸を建て、幕府を移す

1392年

【 】の合一

<このころのアジアの動き>

中国：【 】が滅び、【 】が成立 (1368年)
 朝鮮：高麗が滅び、【 】朝鮮が成立 (1392年) …木綿の輸入、ハングル
 沖縄：【 】の成立 (15世紀初期) …【 】貿易

明から日本に【 】の取り締まりを要求→明との国交を開く

倭寇…瀬戸内海沿岸から九州・朝鮮半島あたりまでを荒らし回った海賊

1404年

日明貿易 (= 【 】貿易) の開始

貿易船と倭寇を区別するための合い札【 】を使用

明に朝貢…日本が明に貢ぎ物を持っていき、臣下として札を尽くす形式

貿易港は【 】(福岡) や【 】(大阪)

{ 輸入品…【 】・陶磁器・絹織物
 { 輸出品…銅・硫黄・刀剣

足利義満の死後、幕府による貿易は中断

→守護大名たちが独自に貿易を行い、力をつけていく

農民の成長

二毛作の発達…始まったのは鎌倉時代

かんがい技術の発達（水車など）、肥料の発達（草木灰→糞尿）



生産量が増える→税をまとめて納めるようになる

特産物…紀伊の【 】、宇治の【 】、甲斐のぶどう、三河の木綿

自治の始まり（南北朝の対立のころから）

【 】…有力者を中心にまとまり、村の重要な議題を話し合う

村の^{おきて}掟、山林やかんがい用水の管理、年貢（税）についてなど

^{そう}惣…農村における自治的な組織 惣村…惣によって治められる村

<15世紀のおもな一揆>

1428年

①【 】の土一揆…【 】国（滋賀県）の【 】たちが中心となり、【 】を求めた一揆。

1485年

②【 】（の）国一揆…^{やましろのくに}山城国の国人（農村に住む侍）が農民を率いて守護大名に反抗。守護の畠山氏を追放して8年間の自治を行う。

1488年

③加賀の【 】…加賀国（【 】県）で一向宗の信者たちが起こした一揆。守護大名を自害に追い込み、約100年間の自治を行う。一向宗とは【 】宗の別名。

商業の発達

定期市…鎌倉時代の月【 】回→月【 】回へ

取り引きには大量に輸入された【 】銭が使われる

運送業者…鎌倉時代の【 】 → $\left\{ \begin{array}{l} \text{おろしうり} \\ \text{卸売業者の【 】} \\ \text{運送業者の【 】} \end{array} \right.$

高利貸…【 】・【 】 高い利子を取って金を貸す金融業者

同業者の組合…【 】 平安時代後期からあったが、商業の発達とともに種類が増えた

特産工芸品…西陣の絹織物、美濃の【 】、瀬戸の陶磁器、輪島の漆器など

都市の発達

港町…日明貿易によって発展 【 】・【 】 ←自治都市

【 】町…寺社の周辺で発展 長野（【 】寺）

【 】町…大名の城の周辺に発展 山口（大内氏）・小田原（北条氏）

G Labo

室町時代(2)

1467年

【 】

8代将軍【 】の跡継ぎ争い [弟:義視^{よしみ} vs 子:義尚^{よしひさ}]

管領家の跡継ぎ争い

有力な【 】同士の争い [細川勝元 vs 山名宗全 (持豊)]

11年間にわたって京都が戦場となる 【 】祭も中断



- ・ 身分の低い者が身分の高い者を実力で倒す【 】の風潮が広まる
- ・ 幕府の力がおとろえ、山城国^{やましらのくに} (京都府) 一国を支配するのみとなる
- ・ 戦乱を逃れて地方へ下った公家や僧によって、都の文化が地方に伝えられる

戦国時代…応仁の乱以降、全国で戦が絶えない時代が約100年続く

守護大名→【 】の台頭 ※下剋上!

【 】法…各国に独自に作られた法律 (御成敗式目の影響が強い)

【 】 (甲斐) …『信玄家法』 } 【 】の戦い
【 】 (越後)

室町時代の文化…禅宗 (とくに【 】宗) の影響を強く受ける
(幕府が京都にあったため) 武家と公家の文化がとけあう

【 】文化…3代将軍【☆】のころ

- ・【 】…【☆】が京都の北山に建てた別荘→現在は鹿苑寺
- ・【 】…観阿弥・【 】父子が大成
- ・【 】…能の幕間^{まくあい} (合間) に演じられるこっけいな寸劇

【 】文化…8代将軍【★】のころ

- ・【 】…【★】が京都の東山に建てた別荘→現在は慈照寺
- ・【 】…床の間やふすま、障子など→現在の和風建築のもととなる
- ・【 】…【 】が大成 墨だけで描く自然の世界

室町時代を通じての文化・習慣

- ・【 】…和歌の上の句と下の句を交互に詠みあう→後に俳諧のもととなる
- ・『【 】』…「一寸法師」や「浦島太郎」などを収録
- ・茶の湯→茶道
- ・生け花→華道
- ・1日3食
- ・畳の上での生活
- ・盆踊り

戦国時代…【 】の後、戦乱の絶えない時代が約 100 年間続く

1543年 鉄砲伝来 【 】人が【 】に漂着
→築城法や戦い方が変わる…一騎打ちから集団戦法へ
【 】（大阪府）や国友（滋賀県）での国内生産も始まる

1549年 キリスト教伝来 スペイン人の【 】が鹿児島に上陸
【 】会の宣教師 世界で布教活動
鹿児島の【 】氏が布教を許可する
→16 世紀末には信者数は約 15 万人 キリスト教の信者＝【 】

【 】貿易…【 】・【 】を相手国とする貿易
拠点は【 】や【 】→九州の大名、堺などの商人に利益
 { 輸入品…鉄砲・火薬・生糸
 { 輸出品…銀 【 】などで産出
貿易の利益を得るためにキリスト教を保護したり、自ら信者になる大名も
（＝【 】大名）

1582年 天正遣欧使節…九州のキリシタン大名らが 4 人の少年をローマに派遣

安土桃山時代

- 織田信長の政治…「鳴かぬなら 殺してしまえ ほととぎす」
- 1560年 【 】国の戦国大名 「天下布武」をスローガンに天下統一を目指す
【 】の戦い… vs 【 】(駿河国)
数千人の織田軍が2万人の今川軍を破る
- 1571年 比叡山【 】の焼き討ち…仏教勢力に対抗
※キリスト教は保護！
- 1573年 京都から15代将軍【 】を追放し、室町幕府を滅ぼす
- 1575年 【 】の戦い… vs 武田勝頼(甲斐国)
織田・徳川連合軍の鉄砲隊が武田の騎馬隊を破る 【 】の活躍
- 1576年 琵琶湖のほとりに【 】を築城 本格的な【 】
【 ・ 】を実施…同業者の組合【 】を廃止
→誰でも自由に商売ができる→経済の発展
【 】を廃止→商人の移動が自由に→流通の発展
- 1582年 【 】…家臣の【 】による謀反
- 豊臣秀吉の政治…「鳴かぬなら 鳴かせてみせよう ほととぎす」
もともとは織田信長の家臣 「半農半士」の低い身分
- 1582年 山崎の戦い…【 】を倒した【 】を破る
→信長の後継者としての地位を固め、天下統一に乗り出す
◆【 】城を本拠地とする…石山本願寺(浄土真宗)の跡地
- 【 】の開始⇒年貢を確実に取り立てることが目的
…田畑の面積・耕作者を調べて【 】に記録。ものさしやますの基準を
統一し、農民は土地の所有権を認められたが、【 】を納めることが義務付
けられる。事実上【 】がなくなる→公家や寺社の力がおとろえる。
- 1585年 【 】に就任→翌年、【 】に就任
※【 】とは、関白を引退した後の呼び名
- 1588年 【 】⇒【 】を防ぎ、農業に専念させることが目的
…農民から刀や槍、鉄砲などの武器を取り上げる。武士と農民がはっきり区別される
(=「【 】」)
- 1590年 【 】の【 】氏を倒し、天下統一を果たす

1592年 朝鮮出兵…最終的には【 】の征服が目的
【 】の役…首都・漢城を占領するも、李舜臣^{りしゆんしん}率いる朝鮮水軍に苦戦
1597年 【 】の役…秀吉の死によって、翌年に兵を引きあげる



豊臣氏に仕える大名の多くが兵を失い、力がおとろえる
朝鮮出兵に参加しなかった【 】が力をつけていく
◆朝鮮から連行された陶工（陶磁器職人）により【 】焼などがつくられる

桃山文化…豪華で雄大、仏教色のうすい、南蛮文化の影響を受けた文化

<建築>

安土城・大阪城・【 】城（世界遺産）

<美術>…【 】（ふすま絵）の発達

・唐獅子^{からじし}図屏風（【
びょうぶ】）

<その他>

・堺の商人【 】が茶道を大成

・【 】によって阿国歌舞伎が始められる→後に歌舞伎となる